

『「スーホの白い馬」の真実』について 著者ミンガト・ボラグ氏が語る

日時：2017年10月22日(日) 13:30～16:30
(受付開始 13:00～)

会場：仙台市福祉プラザ 1階 プラザホール
(仙台市青葉区五橋 2-12-2)

アクセス：【バス】市営バスまたは宮城交通バス
「五橋駅」下車 徒歩4分、
「福祉プラザ前」下車 徒歩3分
【地下鉄】市営地下鉄南北線「五橋駅」下車
南1番出口から徒歩3分

定員：100名 (事前申込みが必要、先着順)

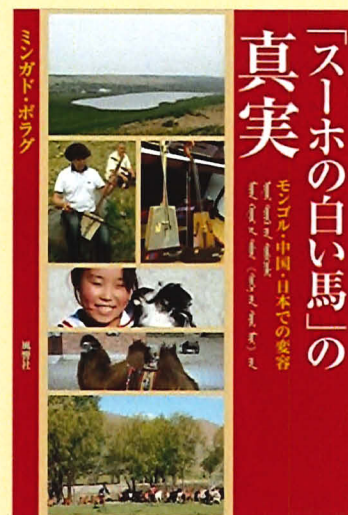
入場料：500円 (小学生以下無料)

申込み先(E-mail) shiroiuma_sd@yahoo.co.jp

名前、電話番号を上記の申込先にお知らせください

当日は著者による馬頭琴の演奏を予定しております。

※著者のサインをご希望の方は本を持参ください！



風響社



小学校の国語教科書にも登場する「スーホの白い馬」は、モンゴルの民話ではなかった！？ 著作『「スーホの白い馬」の真実』では、子どもたちに親しまれている「民話」の誕生秘話やモンゴルの馬頭琴起源伝説「フー・ナジムル」、中国創作文学「馬頭琴」と対比しながら、「スーホの白い馬」が製作された時代の背景をたどり、モンゴル人の文化と草原に憧れた日本人の心の軌跡について語っている。

今回の講演会では、著者が本に書けなかったことも語ってくれる。

【著者紹介】1974年、内モンゴル自治区シリングル生まれ。蒙古師範学校を卒業後、小学校・幼稚園で教員として働く。1999年に来日。2011年、関西学院大学教育学研究科博士課程後期課程修了。現在：関西学院大学教育学部非常勤講師。



主催：白い馬の会

助成：公益財団法人仙台観光国際協会

公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金

協力：ダルハン文化協会